

平成28年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	研究ゼミナールB (Seminar of Study B)	授業コード	C172571
担当教員名	大江 克利、郡 弘文	科目ナンバリングコード	
配当学年	3	開講期	後期
必修・選択区分	選択	単位数	2
履修上の注意または履修条件	卒業研究に繋がる内容ですので、3年生は全員履修するようにしてください。外部講師による特別講演の都合により、内容が変更される可能性がありますので、掲示等の連絡に注意すること。		
受講心得	進路、人間力、卒業研究内容等を念頭に置き全員受講が望まれます。		
教科書	特になし		
参考文献及び指定図書	各教職員からの指定図書等		
関連科目	研究ゼミナールA、航空工学演習3、卒業研究		

授業の目的	4年次の卒業研究に向けて、やってみたい研究テーマを調べ決定できるようにするとともに、進路について各自の視野や認識を広め、卒業研究および就職活動に円滑に移行できるようにする。
授業の概要	前半において講師による自由な講演、中期に各研究室の紹介、所属研究室の希望調査、後半で研究室の決定、就職に必要な事項の解説、そして配属をします。 また、現在企業で活躍する方から直接その企業環境や企業の考え方等について講演をお願いする予定です。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第1週：全体説明	
第2週：研究室紹介(1)	
第3週：外部講師による特別講演(ANAグループ)	
第4週：研究室紹介(2)	
第5週：外部講師による特別講演(航空機設計関係)	
第6週：研究室紹介(3)	
第7週：企業紹介(設計関係、製造関係、宇宙関連)	
第8週：企業紹介(整備関係、公務員、大学院)	
第9週：研究室訪問	
第10週：外部講師による特別講演(JALグループ)	
第11週：進路希望調査	

第12週：内定した4年生による進路相談会		
第13週：学内企業勉強会参加企業説明		
第14週：配属先研究室訪問		
第15週：まとめ		
第16週：学内企業勉強会参加		
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「共同担当方式」
	(3)アクティブ・ラーニング	
地域志向科目	該当しない	
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標

【関心・意欲・態度】	航空宇宙関係の様々な業界について、特別講演を聴講したり、自分で調査することによって、就職活動の具体的な行動に役立てること。
【知識・理解】	業界の研究により、自分の進路を具体的に絞込み、その進路に必要な知識を身につけること。
【技能・表現・コミュニケーション】	
【思考・判断・創造】	

○成績評価基準(合計100点)

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等(テスト)	レポート・作品等(提出物)	発表・その他(無形成果)	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。			15点	
【知識・理解】 ※「専門能力(知識の獲得)」を含む。		85点		
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。				
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。				

(「人間力」について)

※以上の観点到、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安

成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等 (提出物)	
発表・その他 (無形成果)	